

学生議会 市長に質問

犬山 名経大生が議員体験



質問する学生＝犬山市議会議場で

犬山市の大学生が「一日議員」となり、十二日、市議会議場であった。

市職員に市政への質問をぶつける学生議会が、議会でも質問する経験を通じ、市政や議会へ

の関心を持ってもらおうと企画。市内の名古屋経済大の一、四年生十九人が参加した。

議長役の学生が議事を進め、学生十八人が質問。田中志典市長や各課長が答えた。学生たちは「防災に関心を持ってもらうための取り組みは「観光客にどう犬山の魅力を伝えるか」などと質問。市側は

「防災マップの全世帯への配布、広報誌などを通じてPRしている」「吉本興業の若手芸

人を起用した「お笑い人力車」などをやっている」などと答えた。

議長を務めた法学部三年の村越裕介さんは「実際の議場を使用してきてうれしかった。公務員になりたいという思いが強くなった」と話した。(金森篤史)